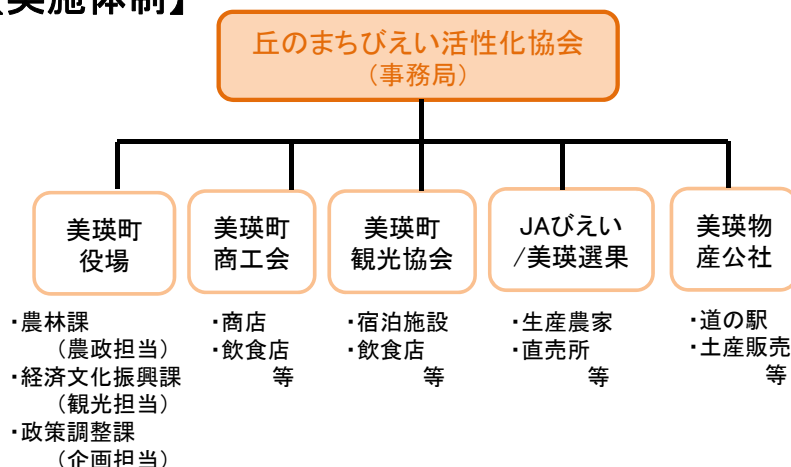


- 「農業」と「観光」を結びつけ、見るだけの観光から食や農を体験してもらう仕組みを作ることによって、通過型観光から滞在型観光への進化、及び地域や農家所得の向上につながるような施策を行っていく。
- 地域の魅力を向上させるための体験プログラムを作っていくことで、夏以外の閑散期の観光振興を図り、年間を通じた来訪客の増大を目指す。また、農業景観への理解や農産物のブランド化にもつなげていく。

北海道美瑛町

【実施体制】



【採 択 年 度】
平成29年度
【事業実施期間】
平成29～30年度

【特徴的な取組】

○農業体験バス『レストランバス』
1Fがキッチン、2Fが屋根の開く展望席という特別なバスを使用。美瑛の丘の絶景を眺めながら、地元シェフの料理や生産農家の畑での収穫＆試食体験などを実施した。



○『農×食×観』の体験プログラム
農業の生産現場を見て、食べて、知ってもらうための取り組み。美しい風景は農業景観であり、そこに農家の苦労や美味しい作物があることを体感してもらった。



【取組内容】

「農業」と「観光」を結び付け、互いに相乗効果や相互理解が進むような取り組みを行った。

○農業体験バス『レストランバス』

広大なじゃがいも畑の前にバスを止め、畑を見下ろしながらじゃがいも料理を味わったり、とうもろこしを自ら手もぎして生でかじりつき、新鮮な味を実感したりして、美しい丘の景観は美味しい食材を作る生産現場であることを、わかりやすく体感できるようなプログラムを企画。また、地元でお店を営むシェフと生産農家を引き合わせて、地元食材と料理人の横のつながりを創出。

○『農×食×観』の体験プログラム

- ・【アスパラ刈り体験】: 生産農家の畑でアスパラを刈って生で試食＆炭焼きBBQにして食べる体験。
- ・【麦刈り体験】: 生産農家の畑で小麦を刈った後、麦畑の前で美瑛産小麦100%のパンを食べる体験。
- ・【畑でフットパス体験】: 畑の成り立ちや作物の説明をしながら生産農家の畑を歩くフットパス。牧場のソフトクリーム付き。
- ・【とうきび手もぎ体験】: 生産農家の畑でとうもろこしを手もぎし、生でかじる体験。白と黄色の食べ比べ＆カフェランチ付き。
- ・【じゃがいも掘り体験】: 生産農家の畑でじゃがいもを手掘りしてそのままお土産に。美瑛産じゃがバターの試食付き。

冬季も、雪の丘を歩くスノーシュー体験や、若手農家を担い手役にしたスノーモービル・雪板・エアボードなどのアクティビティ体験を実施。夏・冬ともに生産農家との連携を図っている。

インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約